

芦屋市女性活躍推進事業【芦屋市】

地域の実情と課題

平成23年実施の男女共同参画に関する市民意識調査では、収入（年金を除く）がない女性（主婦、無職等）のうち、約半数（50.1%）が「収入を得る職業をもちたい」「できればもちたい」と回答しているが、これまでは出前チャレンジ相談や働き方セミナー、就労支援パソコン講座をそれぞれ年1回開催するのみであった。

事業の特徴

女性活躍コーディネーターを新たに配置し、常設の再就労・起業等の相談体制を作り、女性の再就労・起業等の支援講座等を開催し、女性活躍推進会議等において、事業効果の検証や課題の整理を行う。

事業の効果

再就労・起業等を希望する女性のうち、10人以上の希望をかなえる（10年間）という目標を掲げているが、身近な市の男女共同参画センターに一時保育付きの相談窓口を開設することで、市の実情に応じた就労等への短期的又は長期的な支援を行うことができたため、再就労・起業等について相談する女性が増えた。

目的・目標

市内人口は女性の方が多く、就労意識が高いため、再就労・起業等を希望する女性が身近に相談できる窓口を開設し、適切な情報提供や関係機関と連携することにより支援する。専門性を持つ女性活躍コーディネーターを配置して、再就労・起業等を支援した結果、少なくとも3人以上が希望をかなえ、再就業・起業することができた。

連携団体

女性活躍コーディネーターが、実施計画に基づき、就労等の国・兵庫県・近隣市等の相談窓口や支援機関と連携する準備を行い、市に窓口を開設し、女性活躍推進会議は学識経験者、商工会、NPO等の代表により構成し、連携して女性活躍の事業を推進した。

今後の課題

芦屋市女性活躍推進会議を活用して、様々な分野で活躍する女性や各種団体と連携・協働することにより、地域社会の気運醸成を図り、職場や地域社会等における意識改革や女性登用の促進を、いかに促すかが課題である。

事業の概要

女性活躍推進事業 相談事業（男女共同参画推進課）

（啓発講座も実施）

市民

H29.3.22 現在

自らの意思で **社会 地域 家庭** 等の様々な分野における活躍を望む女性

芦屋市男女共同参画センター
女性相談

- ・心の悩み相談
- ・家事調停相談
- ・法律相談

関係機関
（庁内・庁外）

芦屋市男女共同参画センター
女性活躍相談

内容：再就業、起業、地域活動等について、相談を受けてアドバイス、情報提供、国、県等の再就業支援機関へ同行支援等を行います。

担当：女性活躍コーディネーター（男女共同参画推進課）

情報提供、
同行支援（希望者）

連携、情報提供

情報提供

国

- ・ハローワーク西宮
- ・兵庫労働局

県など

- ・兵庫県立男女共同参画センターイーブン「女性就業ワンストップ就業室」
- ・一般財団法人兵庫県雇用開発協会
- ・ひょうご・しごと情報広場

市など

- ・経済課
- ・あしや市民活動センター
- ・子育て推進課
- ・芦屋市商工会

民間

再就業、起業等を相談、斡旋できる会社

芦屋市女性活躍推進会議

多様な公共が連携する（NPO等の各種団体・有識者等）